

兵庫県のみ漁場環境情報 (西播海域 10 号)

2022年 1月17日発行
 兵庫のみ研究所

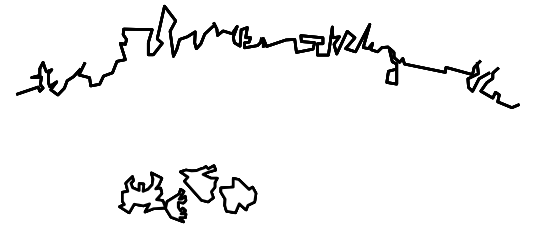
西播地先漁場では、小型珪藻スケルトネマが依然として多く確認されています。そのため、窒素は西播地先で概ね $1 \mu\text{g-at/L}$ 以下、沖合漁場では概ね $2 \sim 3 \mu\text{g-at/L}$ の値となっています。

(珪藻)

西播地先では、小型珪藻のスケルトネマとキートセロスが発生している。スケルトネマは海水 1 mL あたり $2000 \sim 3000$ 細胞と、前回 (1/5) 調査の 5000 細胞より減少しているが、依然として発生量は多い状況であった。

家島・坊勢においても、同種の珪藻類はわずかに確認されるが、発生量は少ない。しかし、海域北東部のカジ・青井では、スケルトネマが海水 1 mL あたり $350 \sim 700$ 細胞 (前回は $100 \sim 500$ 細胞) 確認された。

水温図



| | | 前回は | 今回値 | 平年値 | 昨年値 |
|-------|----|------|-------------|------|------|
| 西播地先 | 窒素 | 0.5 | 1.1 | 1.8 | 0.3 |
| | リン | 0.37 | 0.27 | 0.34 | 0.32 |
| 家島・坊勢 | 窒素 | 2.8 | 2.2 | 3.7 | 0.9 |
| | リン | 0.54 | 0.57 | 0.54 | 0.44 |

(1/5) (1/18)

栄養塩 (窒素) 図

2022年 1月17日調査

